エネルギーのふるさと











泊中学校卒業証書授与式 (平成27年3月15日)



今月の主な内容

- ▶ 平成27年度泊村政執行方針
- ◆ 平成27年度教育行政執行方針
- ◆ 平成27年度予算
- ◆ 日本海ニコニコ元気村トピックス
- ◆ くらしの告知板

やさしく走ろら泊のみち



解とご協力をいただきたいと思い 様をはじめ村民皆様の一層のご理 の一端を申し上げ村議会議員の皆 の審議をお願いすべく、私の所信 たり、村政執行と各会計予算 成二十七年第一 回定例会にあ (案 牧野村長

二期八年目を迎えることが出来ま 支援、ご協力を頂き、 挙以来、 私は、 村民皆様のご理解と力強いご 平成二十年一月の 村政の運営に村議会はじ 心から感謝を申し上 早いもので ·村長選

政を執行させて頂きましたが、そ の厳しさと責任の重大さを痛感し 意見とご要望を重視しまして、 今日までの七 年 間 は、 皆様 のご 村

> 経済においては、依然として厳し 落ち込みからも持ち直しているも 復が続くとみられ、 い情勢にあります。 のと考えられておりますが、 復が支えとなり、緩やかながら てきたところであ 人消費においては雇用者所得 さて、我が国の経済社会は、 りま 消費増税 地方 後 0 回 0 口

服と都市部への人口集中を是正し、 策を打ち出しました。 確保して、活力ある社会維持の施 それぞれの地域で住みよい環境を 生本部」を設置し、人口減少の 政府は「まち・ひと・しごと 克 創

境の整備が急務であると考えてお 事と生活 りますが、その施策の推進は厳し が喫緊の課題であると認識し、仕 や女性の流出に歯止めをかける事 子高齢化が急速に進み、特に若者 状況にあります。 本村におきましては、 の調和を図れるような環 まさに 少

災害は、これまでの経験則が生か を向けると、近年の頻発する自然 また、環境問題、 自 然災害に Ħ

交通安全対策については、交通

なっており、本村におきましても 住民の安全・安心を確保するため、 風・豪雨等による自然災害に備え、 に伴う津波への対応、頻発する台 生が想定される大規模地震やそれ 様相を呈しております。今後、 計画的に進めてまいります。 防災・減災対策の事業を引き続き 全国的に防災対策の強化が急務と 多発化・大規模化

をすると明記されています。 源」として位置づけられ、 子力発電は、重要ベースロード電 ネルギー基本計画」において、「原 四月に閣議決定された「第四次エ 子力発電所につきましては、 が確保されたプラントは、 国のエネルギー政策における原 再稼働 安全性 昨年

引き続き要望してまいります。 発電所の立地村として、 機関による速やかな許可を期待し からも、 整備が順調に進められていること 子力発電所の安全性に対する施設 出し審査に付されていますが、原 する申請書を国の規制委員会に堤 じ ているところであります。 関係機関に対して再稼働をはじ め一号機・二号機の再稼働に関 北海道電力㈱では、三号機をは 避難道路の早期完成につい 規制委員会をはじめ政府 国 原子力 日や道等 7

> 事故 の普及と啓蒙等、積極的な活動 後においても一層の交通安全思想 八一日を継続中でありますが、 ってまいります。 ゼロ 日が二月末で二、二

りました。 における各種事業を実施してま 年度からの「第四次泊村総合計画 の振興発展を目指し、平成二十三 くり」をスローガンに掲げ、 村づくり」・「安全で安心した村 るさとづくり」を基本理念として 住んでみたい、住んでよかった 私は、「希望に満ちた活力あ 村政 る

事業と共にハード事業も実施し、 にあたり、地域情報化等のソフト を執行させて頂きました。 の改築、とまり保育所改築事業等 主に老人ホーム(養護・特別養護) 泊村総合計画は、今年で五 年 目

創生」 して、 ない方向で予算編成を致しました。 いただけるようサービスを低下させ 村民の皆様に快適な生活を過ごして 振興と公共事業の整備促進を図り、 基本として取り進め、基幹産業 進条例の事業及び各種助成事業を の福祉サービスを重視した定住 電源立地地域交付金を主要財源と 大規模償却資産に係る固定資産税 今年度の予算編成にあたって 事業を考慮した中で、 国の重要政策とする「地方 住民

し上げます。
し上げます。
は上げます。
は上げます。
は上げます。
は上げます。
は上げます。
は上げます。
は上げます。
は上、平成二十七年度の村政を
は上、平成二十七年度の村政を

第一総合計画

していただき、泊村の将来を想い、といれただき、泊村の将来を想い、今一度「第四次総合計画」を見つめ直し、政策を進めていかなければりません。「第四次総合計画」の基本構想・基本計画は、合計画」の基本構想・基本計画は、



策定されました。

を充分見極めながら、村議会をは政策推進に努めてまいります。年となりますので、実効性のある

確なる実現を図ってまいります。を充分見極めながら、村議会をはいめ関係団体や多くの村民の方々がらのご意見やアイデアを頂き、からのご意見やアイデアを頂き、がらのがはかながら、村議会をは

第二一防災対策

そのような中、各地域の皆様に災対策が急務となっております。国各地で発生しており、防災・減電巻等の自然災害による被害が全異常気象による大雨や土砂災害、異に気象による大雨や土砂災害、

まれておられることは、防災に対 災害に備えた様々な課題に取り組 教訓に、 配備を進めてまいります。 災害時に必要な備蓄食糧の計 年度に引き続き防災訓練を実施し、 する関心が高く、誠に心強く感じ ても、今年度におきましては、昨 ているところであります。村とし おかれましては、 そのような中、 独自の避難訓練実施 各地域の皆様に 東日本大震災を 画 的

ぞれ設置し、更には津波発生に備ホームむつみ荘に備蓄倉庫をそれまた、照岸・糸泊地区及び老人

対策に努めてまいります。暮らしていけるよう、防災、減災置を進め、村民の皆様が安心して各地区に避難路看板及び照明の設え迅速に高台等へ避難できるよう、

災害時の被害を最小限にするた りも大切でありますので、村と地 する大切でありますので、村と地 が情報共有をしながら、防災対 なが情報共有をしながら、防災対 を基 とり、「自助」、「共助」、「公助」を基 がにお互いに助け合うことが何よ

記記 保健衛生 を療と

です。

供をさせていただいているところ者の皆様には快適な生活環境の提施設及び外構工事も完成し、入所施設及び外構工事も完成し、入所

据定管理による「むつみ荘」の 選営も二年が経過し、養護・特別 を護老人ホーム共に職員の配置も 大実し、手厚い介護サービスを提 が、昨年以来は後志管内の老人ホ ーム等から、職員研修の受け入れ 依頼が増加しており、モデル的な を頼が増加しており、モデル的な を頼が増加しており、モデル的な を頼が増加しており、モデル的な を頼が増加しており、モデル的な を調が増加しており、モデル的な を表表し、手厚い介護サービスを提 を表表し、手原いの表し、 を表表し、手原い介護サービスを提 を表表し、手原い介護サービスを提 を表表し、手原い介護サービスを提 を表表し、手原い介護サービスを提 を表表し、手原い介護サービスを提 を表表し、手原い介護サービスを提 を表表し、手原い介護・特別

「短期入所サービス」におきま

いと考えております。 いと考えております、「生活管理期間利用していただけるよう、「安心であの不安を払拭できるよう、「安心で指導短期宿泊事業」により、生活管理期間利用していただけるよう、泊りでは、独居等の高齢者の方が短しては、独居等の高齢者の方が短

また、介護保険法改正に伴い、今年度から要介護一と二の対象者なりますが、泊村独自事業等の利なりますが、泊村独自事業等の利用も含めた、高齢者の方々の生活用を含めた、高齢者の方々の生活の方を安全の確保を最優先に、できると安全の確保を最優先に、できるります。

高齢者の独居生活の皆様が、「一 長らせるよう、「見守りシステム」 「相談電話サービス事業」を継続 実施し、ご家族が遠方からも元気 実施し、ご家族が遠方からも元気 な生活を確認できるよう、新たな 緊急連絡体制の構築を検討してま いります。

康づくり」に関心を持っていただなくなりがちですが、高齢者の方々や、障がいを持った方にも気にるがしていただけるような、軽に参加していただけるような、軽に参加していただけるような、軽に参加していただけるよりがちですが、高齢者の方は外出する機会も少

取り組んでまいります。き、地域間の交流の場となるよう

おります。の中で、学習やスポーツに励んで庭では経験できない集団での生活」が重りまり、

を継続してまいります。預けられる「学童クラブ」の運営

くり 導や助言を行うと共に、今後も「交 等の不安や悩みの相談に対する指 多数利用されており、出産・育児 地域子育て支援センター」につき において開設しております「泊村 渡って生きる基礎が育まれるよう が過ごせる環境の提供と、生涯に 新年度からも安全で安心した時間 提供してまいります。 軽に立ち寄れ、情報交換や友達づ 流会」等を開催し、お母さんが気 ましては、子育て中のお母さんが な教育づくりを行ってまいります。 昨年よりとまり保育所の建物内 とまり保育所の外構も完 ができる「集いの場」として Ļ

います。 度より三ヶ年の基本協定更新を行協定の満了を迎え、平成二十七年 協定の満了を迎え、平成二十七年 ます茅沼診療所も、管理委託基本

師の診療体制の充実、看取りに関以前から経営状態の改善や、医

ります。 改善課題として検討を行ってまいいるところでありますが、今後もする対応等のご意見をいただいて

ります。 各種予防接種の助成を行ってまい継続実施すると共に、従来同様、 と生活を送れるよう、各種検診を 対民の皆様が日々健康に不安無

じてまいります。 染拡大の際には、万全の対策を講定を行っておりますが、万一の感ンフルエンザ対策行動計画」の策大対策として、昨年、「泊村新型イースが、インフルエンザの感染拡

岩内協会病院におきましては、 岩内協会病院におきましては、 学年一月二十五日より救急患者の 学入れが停止となっている現状で 受入れが停止となっている現状で 受入れが停止となっている現状で 受入れが停止となっている現状で 受入れが停止となっている現状で 受入れが停止となっている現状で 受入れ再開が急がれるところです。

勤医の確保は難しい現状にあり、 動医の確保は難しい現状にあり、 が、社会事業協会本部理事長に 対し、「医師確保等」についての要 対し、「医師確保等」についての要 が、社会事業協会本部理事長に 村の首長が北海道庁保健福祉部長 村の首長が北海道庁保健福祉部長

での要望を継続してまいります。れてはおりますが、今後も四町村は現実的に難しいとの見解が示さ北海道内より派遣医を依頼するの

「とまり葬斎場」も昭和五十七年の建設から今年で三十二年目を下の建設から今年で三十二年目をでの建設から今年で三十二年目をにあることから、平成二十七年度にあることから、平成二十七年度にあることから、平成二十七年度にあることから、平成二十七年をが、建物の老朽化が進み、

泊村に於きましては、今後も限られた財源の中で、各種補助制度を利用しながら、村を交付金制度を利用しながら、村民の皆様が明るく健康で安らぎの民の皆様が明るく健康で安らぎの民の皆様が明るく健康で安らぎのにしていけるよう取り組んでまいかしていけるよう取り組んでまいります。

第四産業の振興

1 水産業

ます。 水産業を取り巻く情勢は、漁業 水産業を取り巻く情勢は、漁業 水産業を取り巻く情勢は、漁業

> 業振興基本方針」を策定し計 めてまいります。 今後の漁業経営の安定化を推し進 しめしており、村としても支援し、 海漁業の振興に努めていく考えを 村など関係者が一丸となって日 カキ等栽培漁業の普及に道、 かつ安定した生産ができるホタテ このような中、 道は 日 本 市 画 海 町 的

き需要が見込まれることから、種 も需要が見込まれることから、種 古放流事業を支援してまいります。 また、国が積極的に推進してい る、六次産業化についても、今年 る、六次産業化についても、今後

昨年の台風並みに発達した低気区の防波堤等に被害があり、早急な漁港の強化に伴う漁港整備について早の老朽化に伴う漁港整備について早期実施に向け要望してまいります。カブト分区の整備等につきましては、今後も関係者と十分協議をし、取り進めてまいります。

2 商工業

況にあります。いまだ景気回復が感じられない状れておりますが、道内においては、日本経済は景気回復とささやか

泊村の商工業においても売上の

事業を支援し、商工業の活性化を も年二回のプレミアム商品券発行 このような不況下において、村 この消費を拡大するために、今年 域経済の低迷が続いております。 ってまいります。 大型店 へ の 流出などで、

を期待するものであります。 にありますが、今年度も宿泊助成 推進して、商工業の活性化に寄与 今年度も地域活性化事業に助成し 制度を活かして宿泊利用者の集客 することを期待しております。 力を結集して各種事業を積極的に 況にありますが、会員の皆さんの てまいりますので、 ましても、依然として厳しい状況 又、村の旅館、民宿業におかれ 村商工会におかれましては、 厳しい運営状

観光業

げた等の改修工事を実施いたしま 型観光の見直しが急務であります。 り通過型観光が主流となり、従来 著に現れ、 低迷から観光客入込数の減少が顕 きな財産であります。地域経済の の自然環境が魅力であり、 村は、盃温泉郷をはじ 泊村の観光名所の一つであ 弁天島に渡る弁天橋のはし 宿泊客も減少し、日帰 め、 大 海



回目を迎えます。 群来まつり」は今年で第四 泊 の一大イ ベント であ ŋ **ます** 十 兀

拝借しながら、充実した内容にし実行委員や村民の皆様のお力を う進めてまいります。 観光客等が楽しんで頂けるよ

4 農林業

され、 が図られることを期待いたします。 して、 画しております。 施いたしました。 今年度は、 昨年度は、 山が潤い、 盤の沢に林道開設工事を実 林道周辺 林業再生事業を利用 その周辺が整備 海にも良い影響 の伐採 を計

5

国 政における経済政策推進 0

> られた反面、 引き上げなどが地域経済に影響 昨年四日 口 月の消費税率 0) 動き が

るものではありませんでした。 域の隅々まで景気回復は実感でき ことに道内経済に関しては、 地

す。 け、 新たな課題も発生してきておりま るさを取り戻しつつあるようです 事業予算の増により、一部では明 いった社会情勢の変化の影響も受 建設業界におきましても、公共 人材確保技術の伝承といった 加速する人口減少や高齢化と

要であることが改めて確認された 継続的に果たしていくためには地 不可欠な存在であり、この役割を 守り手として、将来にわたり必要 として、また災害時などの地域 記されました。このことは地域の ことなどが発注者の責務として明 るよう適正な予定価格を設定する 保することが重要であり、そのた 建設産業における人材を育成・確 質確保のため、その担い手である 正が行われました。公共工事の品法、いわゆる「担い手三法」の改 め受注者が適正な利潤を確保でき 、建設業の経営安定化が何より重 昨 年、 いわゆる「担い手三法」の改 公共工事品質確保法他 社会資本整備の担い手

得ると懸念されるところです。 雪等の自然災害により全国各地 のような気象状況が頻繁に起こり 多大な被害が出ておりますが、 な限りの配慮をしてまいります 後も引き続き地元企業に関し可 う、配慮してまいりましたが、 を願い、 こうした中、本村においても昨 近年の異常気象による大雨・大 村としましても地 建設工事に参加されるよ 元企業

指し、村内河川清掃および護岸改 調査費も計上しました。 の改修計画につき検討するための 修工事等も予算計上いたしました。 年同様に災害に強い村づくりを目 また、茅沼地区の四橋梁の今後

に改修を図ってまいります。 老朽化対策を行ってまいります。 金により更新いたします。 で今年度、社会資本整備総合交付 し故障箇所も年々増えていますの ザですが、購入から二十二年経過 ング改修及び各村道の舗装補修等 部生じていることから、 道路関係では、ロードヒー 村で所有しております除雪ド 同様に他の公共施設も老朽化が ティ

う努めてまいります。い、住民生活に支障を来さないよには老朽化した外壁等の改修を行

継続で行います。 行いますが、この事業は二ヶ年の 今年度盃地区公営住宅の建設を

ても、 果が少なからず得られるよう、 ない箇所の除雪のため作業員を雇 路及び大型除雪車での作業ができ 慮してまいります。 元企業への発注等、 応してまいります。 また老人世帯の除排雪に関しまし 用しましたが、今年度も同様とし、 昨年より公共施設周辺、 地 域ボランティアと共に対 従来通り、 経済的波及効 避 難道 配 地

ものであります。打開することに殊更期待を寄せるおりで、自らの力によって苦境をよなくされている状況は周知のと、しかしながら、厳しい経営を余

指してまいります。で公共事業の受注機会の拡大を目出来る限り、諸条件等を緩めた中成を基本に経営基盤強化に向けて、成

第5回地域情報化の推進

ました地域情報化のシステムは、に亘って下水道事業と共に構築し情報化社会に対応すべく、全村

ます。
昨年度で全村の更新が終了となり
図ってきたところでありますが、
図ってきたところでありますが、

まいります。 今年度において機器更新を図って 送施設も老朽化が著しいことから、 情報化の環境整備を進め、 より村民の皆様に受け入れやす 村民ニーズを把握した中で、 あり、今後の機器更新については 維持管理費や更新経費等の課題も 方法による情報化事業も検討 しかし、 情 報 化事業に ついては 有線放 他の į i

第六定住の促進

の市町村では知恵を出し合い住民ニーズに対応するため、 どの社会経済の変化や多様化する を積極的に進めております。 域づくり」を進めながら、住民が 定着できるような様々な取り組み た個性豊かで「安全で安心した地 夫しながら、 少子高 市町村では知恵を出し合い、 化、 地域の特色を活かし 情報: 化、 国 際 多く 化 工. な

等も大きく変化しており、人口減ましたが、創設当時から社会情勢を中心に定住政策を進めてまいり促進条例」に基づく各種奨励事業

うな対策を講じてまいります。 泊村に住んでみたいと思われるよう後は定住政策を検討しながら、 少に歯止めがかからないことから、

第七企業誘致の推進

えも実施いたします。

に欠かせな 化と泊る 雇 用 村の未来を創る人材 \mathcal{O} 場 いものです。 \mathcal{O} 創 出 は、 地 域 0) O確保 活性

村では企業振興促進条例を制定し、発電所関係の企業誘致に一定の成果を見たことから、三号機の助連企業の誘致促進を図る一方、地域活性化の支援制度を活用して、地域資源を活用した産業おして、地域資源を活用した産業おして、地域資源を活用した産業おして、地域資源を活用した産業おして、地域資源を活用した産業おので雇用の場を開拓してまいり

第八 教育と文化

ます。 ますので、 グロ もとより、変化の激しい実社会や 道徳性・体力」を育成することは でたくましく「生きる力」 にした教育行政を推進してまいり ための力を培うことが大切であ たちに育むことを目指し、「学力 二十 ーバル化する社会を生き抜く 世紀を切り拓く、 教育委員会と連携を密 を子供 心豊 か

に老朽化した教職員住宅の建て替査・設計に着手し、安心して学べる、設計に着手し、安心して学べるための調会年度は建設して三十年が経過

を持って、健康な生活を送るため、を持って、健康な生活を送るため、のがありますので、生涯学習の拠点であります泊村公民館や学校施点であります泊村公民館や学校施点であります泊村公民館や学校施力であった学習の場の提供に努めてまいります。

活用を図ってまいります。に、恵まれた立地環境にある「とまりカブトラインパーク」や「アまりカブトラインパーク」や「アースセンターとまりンパーク」や「といったが、まれた立地環境にある「といったが、まれた立地

前村発展の礎となった鰊漁全盛時の歴史的建造物であります「鰊御殿とまり」は国の未来に残したい漁業漁村歴史文化財産百選に選ばれ、本村の風土や歴史の文化遺産として、大変貴重な財産でありますので、適切な管理運営に努め、ますので、適切な管理運営に努め、ます。

化、迅速な危機管理体制の構築、地方教育行政における責任の明確立性、継続性・安定性を確保しつつ、国においては、教育の政治的中国においては、教育の政治的中

る法律 几 じてまいります。 育会議の設置など必要な措置を講 っており、 月一日から施行されることにな :の一部を改正する法律」が 泊村においても総合教 の組織及び運営に関す 携強化を図るべく、「 地

第九 消防団と 救難 所

害で多くの大切な人命や財産が失 全国各地で発生しており、 による大雨や大雪での自然災害が れております。 近 日 本では地震や異常気象 その被

ます。

進め、昨年、第一回の泊村防災訓 村でも、ここ二年で体制づくりを き始めております。遅れましたが 上に努められ、 練を行う等、 を講じていかなければなりません。 被害が最小限となるよう、各種対策 ような災害に遭わないよう、また、 村内各地域では、独自に防災訓 村におきましては、住民がこの 住民の防災意識の向 自助・共助が根付

防団は、 日 頃より住民の生命

> 時には住民の救助・救出にあ 消防活動は勿論のこと、 ところであります。 という信念をもって、 財産を守るという使命で活動され れていることに深く敬意を表する 訓練に励ま 災害発生 たる

くため、 者への 消防団の役割が重要となります。 今後も住民の付託に応えていただ 住民が安心して暮らせるよう、 防災訓練の課題であります高齢 避難対策を進めるためには、 一層の訓練をお願い致し

努められておりますが、 点に、住民への啓蒙・啓発活動に ましては、これまで予防消防を重更に、婦人防火クラブにおかれ 今後も継



実施することができました。この 練を村民並びに消防・警察と共に

の検証

で、

住民の高齢化によ

高齢者夫婦世帯や独居高齢者

の避難・誘導が課題となりま

が、今後も海難防止のため所員一 練に敬意を表しているところです 事故に備えた救難所員の日 も重要であります。 力されますよう期待します 続して無火災実現のため ることを期待します。 丸となり、より一層訓練に励まれ また、 漁船の海難事故 万が一の への 頃の訓 ご尽 海難 対応

原子力発電所

審査が行われております。 あり現在、 いて、三号機の新規制基準適合性 すべてが定期検査のため停止 原子力発電所につ 原子力規制委員会にお いては、 三基 中で

れております。 めに様々な安全対策工事が実施さ においては、防災対策の強化のたまた審査に並行し北海道電力㈱

ところであります。 その住民説明会を計三回 については、事前 民が広域避難となった場合の避難 原子力発電所で事故が発生し、住 原子力防災計画を修正し、万が一、 員会が定めた新たな指針に基づき 定を結ぶとともに、安定ヨウ素剤 先として札幌市のアパホテルと協 一方、 村としては原子力規制 配布するため、 実施した 委

今後においては、 原子力規制委

がら、一日も早く国の責任にお 待するものであります。 て再稼動の判断がされることを期 員会の安全審査の状況を見 守り

全安心の確保を図ってまいります。 防災対策の強化に努め、 国や道と連携を密にして、 続き国に強く要望すると同時に、 を取り巻く諸課題について、 村協議会」等を通じて、立地 構成される、「全国原子力所在 村としても、同じ立地自! 住民の安 原子力 治 引き 地域 市 町

第十二 公用地の確保

ます。 活用利用 土地の有効活用が課題であ 地の 少ない泊村にと

ます。 すが、 これにより総合計画を見直しなが の確保・ ら村の振興を進めることとなりま 整理を進めなければなりません。 今後、財政に見合った公共施設の 理計画の策定が求められており、 現在、 村の振興を図る上で、 整理は重要な課題であ 国より公共施設等総合管 土地

りながら、必要となる公共用 総合計画の事業内容と整合性を図 率的な運用に充分配慮し 保に努めてまいります。 今後におきましても、 財 た中で、 政 0) 効

平成二十七年度 予算編成方針

況が続いております。 ては、財政的にも負担を強いられて 政策により景気回復を図っていると いる現状で、各自治体とも厳しい状 権限委譲が進み、地方自治体におい ころですが、一方、地域主権の名の下 国では、経済再生のため、様々な

村におきましても、現在、泊発電



営が求められているところです。 され、それにより村では各種事業を進めているところですが、今 後の見通しが立たない中では、村としても健全で計画的な財政運 立たない状況の中、国では見なし交付ということで交付金が算定

種事業を決め、予算を編成致しました。 このようなことから、村におきましては財源を勘案しながら各

償却資産)を含め、国庫支出金や道支出金等の交付金や補助金収 入が見込める財源を全て計上致しました。 歳入におきましては、大きな割合を占める固定資産税(大規模

ましては計上し、予算措置を致しました。 業を後退させることのないよう、前年度からの継続事業等につき 歳出におきましては、経常経費等を極力節減し、独自の施策事

ては、前年度同様のサービスを図ってまいります。 特に、住民の長寿と健康に関わる福祉・保健・医療につきまし

平成二十七年度

比一・四パーセントの五千四百万円の増となりました。 般会計予算の規模は、三十九億三千八百万円で、前年度対

あります。 域対策交付金が主で六億円、 前年度対比二億一千九百万円の増、 歳入においては、大規模償却資産税が二十億三千二百万円で、 前年度対比八・○パーセントの減で 国庫支出金では、電源立地地

業量となりました。 四千百万円の減となり、 歳出においては、投資的経費が六億九百万円で前年度対比 総予算の十五・五パーセントを占める事

医療と保健衛生、 や委託料等の予算を計上し、安全で安 倉庫設置工事、子育て支援として泊村地域子育て支援センター運 に沿った盃地区公営住宅建替工事などの予算を計上致しました。 また、歳出総体としては、 主な事業は防災・減災対策としての非常用備品購入事業、 学童クラブ運営事業、 更には教育と文化事業等、 地域情報化、 更には、公営住宅等長寿命化計画 定住促進、社会福祉 継続的性質の物件費

心、そして快適な生活環境整備を進め る予算編成となりました。

次のとおり申し述べます。 以下、平成二十七年度の重要施策を



平成二十七年度 重要施策

防災対策整備事業

地区及び老人ホームむつみ荘にそれぞれ備蓄倉庫を設置致します。発生した場合のための備蓄食糧品を計画的に整備し、更には照岸・糸泊防災に関する意識が急速な高まりをみせている中、村としても災害が

路看板及び照明を設置し、より一層の防災・減災対策に努めてまいります。また、津波により住民が迅速に高台等へ避難できるよう、各地区に避難

備蓄倉庫設置工事 備品食糧品等購入

津波対策避難路照明設置工事

避難所標識設置工事

二、八四〇千円 一、六〇五千円 五九一千円

一. 地域情報化機器更新事業

サーバや機器の更新を実施します。とまりねっとなど情報化サービスの提供に伴い、耐用年数を経過した、

から更新を実施します。
また、有線放送施設も同様に耐用年数を経過し、老朽化が著しいこと

とまりねっと機器更新工事

緊急告知放送設備更新工事

七一、〇〇〇千円

一・子育て支援事業

の充実を図ってまいります。行い、更には友達づくりや情報交換が出来る「集いの場」としての環境におきましては、育児中のお母さんの不安や悩みに対する指導・助言をとまり保育所に併設されております「泊村地域子育て支援センター」

軽減すべく、ソフト・ハードの両面から支援を行ってまいります。う一層の充実を図り、泊村としての子育て世代の保護者の皆様の負担をまた、学童クラブにおいても、保護者の皆様が安心して預けられるよ

消村学童クラブ運営費 泊村地域子育て支援センター運営費

五、一八八千円二、一七一千円

四.保健衛生事業

るよう努めてまいります。また、予防接種の継続と、各種検診を多くの方々に受診していただけいただけるよう、今年度も健康増進事業を重点に進めてまいります。村民の皆さんが自身の身体に日頃から関心を持ち、健康に気を付けて

事業費 健康づくり事業

一一、八四一千円

五.高齢者福祉事業

村独自の助成を含めた、各種助成制度を構築してまいります。(高齢者の方々が安全に安心して暮らしていただけるよう、今年度も泊

また、障がい者や障がい児に対する対策事業として設立した「岩宇地泊村に合った助成制度が構築できるよう検討してまいります。なお、泊村の独自助成につきましては、国の制度改正等を勘案しながら、

要なサービスが受けられる体制づくりを行ってまいります。グに対応するための体制づくりを行い、障がい者の皆さんが安心して必者福祉サービス」を受ける方のために計画相談・計画策定やモニタリン区相談支援センター」も、当初からの相談業務の他に、すべての「障害

事業費 高齢者福祉事業費

医療費助成事業障害者福祉事業費

七、一〇七千円 四四、八一二千円

六.環境整備事業

平成二十八年度の建設工事を進めてまいります。とまり葬斎場の老朽化に伴い、「とまり葬斎場改築工事設計」を行い

費 とまり葬斎場改築工事設計委託料費 とまり葬斎場解体設計工事委託料

八、三一六千円二、三六五千円

七 水産振興事業

あります。 おり、泊村栽培センターの施設を維持し、収益向上を図ることが大事で 経営健全化を進める組合にとって、育てる漁業が重要な位置を占めて

業に助成を行い、栽培漁業の振興を図ります。 泊村栽培漁業センターの安定した種苗生産を図るため機器購入等の事

組みに支援・助成を行います。 また先進地視察を終えた、六次産業化の具体的な事業化に向けた取り

栽培センターウニ増殖機器購入事業補助金 六次産業化事業補助金 瓦 、〇〇〇千円 四八四千円

を行います。 村の除排雪事業のみならず災害時等にも活用できる除雪ドー ザの更新

で行うこととしました。 今年度で一年で建設となると交付金の充当率が低くなるため二ヵ年事業 また、地域の切なる要望である公営住宅を寺町地域に建設しますが、

がご理解のほどお願いしたいと思います。 これにより完成時期が平成二十八年度中となり、 入居時期が遅れます

雪寒機械(除雪ドーザ)購入事業

盃地区公営住宅建設工事(平成二十七年度実施分) 一八、三〇六千円

一三四、五六八千円

九 泊消防団第一分団詰所改築事業

から、老朽化が著しい状況であります。 第一分団詰所は、昭和四十七年に建設され約四十三年が経過したこと

用しており、消防団の拠点として重要な施設であります。 分団詰所は、災害時の対応場所としては基より、訓練場所としても使

実施し、消防施設の充実を図ってまいります。 年々補修箇所も多くなってきたことから、今年度において改築工事を

泊消防団第一分団詰所改築事業

四六三千円

文教対策事業

員住宅の建て替えを実施いたします。 手し、安心して学べる教育環境の整備を進めるとともに老朽化した教職 建設して三十年が経過した泊小学校を改修するための調査・設計に着

泊小学校大規模修繕調査設計委託事業 教職員住宅建築工事

七三、八一八千円二二、七三四千円

平成二十七年度 特別会計

|民健康保険特別会計

りますが、申請事務や医療給付手続きは従来通りであり、 ービスの向上に努めてまいります。 国民健康保険特別会計は、後志広域連合が保険者となり運営されてお 今後も住民サ

算額は、八千九百八十六万三千円で、前年度対比十四・○パーセント減 らの繰入金五千七百八十二万六千円を計上し、特別会計として本年度予 の予算となりました。 合負担金八千七百四十六万二千円であり、歳入は、保険税と一般会計か 歳出は、主に保険給付費等の見込みにより算定されました後志広域連

簡易水道事業特別会計

げをした中で、経費の節減を図りながら、住民生活の負担軽減を行って きたところであります。今年度もこの軽減措置を引き続き行ってまいり 簡易水道事業特別会計は、平成八年度から水道使用料金の大幅な値下

件余りの口座振替があります。 また、水道使用料の口座振替を実施しておりますが、現在約四百七十

び配水施設等の老朽度診断調査を行うための予算を計上しました。これ 昨年は、水道管路図のデータ化を行いましたが、今年度は浄水場およ

これは、はないに対している。これではないは今後の施設改修計画を検討する上での資料となります。

行っていきます。 ることから、将来の施設維持改修のため平成二十八年度から基金設置を本道施設を建設した昭和五十九年度からの起債償還が今年度で完了す

九百二十九万円を計上致しました。起債償還金等の財源確保のため、今年度も一般会計からの繰入金二千

パーセント減の予算となりました。本年度予算額は、五千三百四十五万五千円で、前年度対比二十二・三

泊村集落排水事業特別会計

また、財源については、昨年度同様の下水道使用料としていることから、行い、住民生活に支障の無いよう適切に管理運営をしてまいります。今年度も盃浄化センター維持管理業務及びポンプ施設分解整備工事を

千五百六十六万一千円を計上いたしました。下水道施設建設費の起債償還のため、今年度も一般会計からの繰入金二下水道施設建設費の起債償還のため、今年度も一般会計からの繰入金二

セント減の予算となりました。 本年度予算額は、四千八百三十一万一千円で、前年度対比一・三パー

泊村公共下水道事業特別会計

にて行います。 び下水道監視用伝送盤更新工事をそれぞれ社会資本整備総合交付金事業 い下水道監視用伝送盤更新工事をそれぞれ社会資本整備総合交付金事業 ー網通信機器更新工事の実施設計、自動検針システム機器更新工事およ 今年度は昨年度で終了した下水道施設長寿命化計画に基き光ファイバ

また、財源については、昨年度同様の下水道使用料としていることから、えるため委託料が例年より一千百万円ほどの増となっております。務ですが、今年度は、各家庭にありますホームスイッチ内の基板も取替毎年行っております、自動検針システムおよび光ケーブル保守点検業

本年度予算額は、三億二千三百五十万八千円で、前年度対比二十四二億八千四百三十四万二千円を計上いたしました。

下水道施設建設費の起債償還等のため、今年度も一般会計からの繰入金

七パーセント増の予算となりました。

後期高齢者医療特別会計

四パーセント減の予算となりました。医療広域連合が保険者であることから、広域連合納付金を歳出とし、七十五歳以上等の被保険者の保険料と一般会計から上等の被保険者の保険料と一般会計から上等の被保険者を歳出とし、七十五歳以上が過去が、



むすび

方針を申し述べました。 以上、平成二十七年度の村政執行に対する私の所信と基本的

ることが、強く求められているところであります。国の施策に対し、地域の特性を活かし、地域に根ざした施策をす地方分権一括法による地方自治体に対する自主・自立を求める

ばと決意を新たにしているところであります。しながら、村づくりを住民の皆様と協働で作り上げていかなけれに満ちた活力ある。ふるさとづくり」を目指し、総合計画を重視いたい」と云われる、誇りの持てる「安全で安心」そして、「希望い村の更なる「繁栄と飛躍」を希い、「泊村にいつまでも住んで

住民の皆様村議会議員の皆様

ご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

平成三十七年度 教育行政執行方針



ご協力を賜り、懸案の諸問題が逐 次解決されておりますことをまず いご理解と、村民の皆様のご支援・ 会の皆様をはじめ、 員会が本年度執行しようとする教 例会の開会にあたり、 教育行政の推進にあたり、 行政方針について申し上げます。 村理事者の深 回 泊村教育委 泊村議会定

性を確保しつつ、地方教育行政に となるものと思われます。 集団的自衛権の問題が大きな焦点 誕生し、今後様々な改革がなされ 教育の政治的中立性、 予定者の就職内定率の大幅な改善 果による高校・大学における卒業 わけ外交・安全保障政策における て行くものと推察されます。 持って心から感謝申し上げます。 昨年十二月、第三次安倍内閣が 面においてはアベノミクス効 れてきております。 継続性安定 また、 とり

> に提案しています。 関連する条例の一部改正を本議会 となっており、 今年四月一日から施行される運び る法律の一部を改正する法律」も 国の関与の見直しを図るべく「地 おける責任 方教育行政の組織及び運営に関 1を図るとともに、地方に対する 一体制の構築・首長との連 の明確化、 泊村においても、 迅速な危機)携強 す

指し、 にし、進めていくことが必要と考 徒の「生きる力」を育むことを目 心身」を教育目標に掲げ、 教育目標に、又、中学校では「高 えております。 い知性」「豊かな情操」「たくまし 子」「心やさしい子」「丈夫な子」を 小学校においては「よく考える 地域や関係機関と連携を密 児童生 11

ません。 ては、知識・技能を確実に習得さめの「確かな学力」の育成につい 携し取り進めていかなければなり さや人を思いやる心を育 育の充実を図るため関係機 せることはもとより、 たくましく、 いグローバル化された現代社会を また、子どもたちが変化 知識・技能を確実に習得さ 力強く生きて行くた 生命の大切 む道 関と連 0 徳教 激

> 進めてまいります。 関係機関と連携をとりながら取り 登校」についても学校・保護者 握し対処してまいります。更に「不 員会が実施するいじめ調査等を把 う共通理解のもと、北海道教育委 対に許されない行為である」と す「いじめ」「体罰」については「絶 大きな社会問題となって お りま

に働きかけ連携し、 協力をいただきながら、 送られるよう、 心豊かに安心して充実した生活が 育委員会として村民一人ひとりが は豊かな心を培う芸術や文化の向 を育む生涯スポーツの推進、 応じた学習機会の拡充や地域交流 ったニーズを的確に把握し必要に てまいります。 上に取り組むことが大切です。教 社会教育においては、 皆様のご理解とご 諸施策を進め 地 関係機関 地域にあ 更に

**** 泊村教育目標の 推 進

でありますので、その具現化を積 極的に進めてまいります。 一本となるのは 教 育 行 政 を執 行 「泊村教育目標 するに あ た ŋ

> 会はこの教育目標に沿って最善 努力をいたします。 けたものでありまして、 どもたちに大きな願いと期待をか H 々 成長する本村 教育委員

$\overline{\mathbb{Q}}$ 学校教育の推 進

に誇りを持てるような育成を図 です。幸いにして、本村の小中学 問の自由を尊重しつつ、幅広い知 てまいります。 を担う児童生徒が「ふるさと泊 たきめ細やかな指導に努め、 にあり、個々の能力・適性に応じ 童生徒一人ひとりに目が届く環境 校は、二十人以下の学級編成で児 めの施策を推し進めているところ を養うこととされており、そのた を養い、生命を尊び「生きる力」 心を培うとともに、 る態度を養い、豊かな情操と道: 識と教養を身に付け、 指導要領における教育目標は、 ることが大切であります。 な心を育む道徳教育の推進に努め きていくための体力、更には豊 あわせて、実社会でたくましく生 学力の基礎・基本の確実な定着と なる「生きる力」の 学校教育は、 生涯学習 健やかな身体 育成であ 真理を求め 0) 現学習 基 徳

時間 だく「地域公開参観日」を今年も 保護者や地 小中学校と連携して進めてまいり 定生徒 に自由に学校を訪れ見ていた づくり 地 0 域の 日常の教育活動などを が 水水め 方々が都合の良い かれ信頼される られている中

修の奨励に努めてまいります。 修の奨励に努めてまいります。 を比べてみますと、小中ともに一 るも、総じて低い結果となってお りますので、夏冬の長期休業中に おける小中学校の「学びの教室」 おける小中学校の「学びの教室」 おける小中学校の「学びの教室」 おける小中学校の「学びの教室」 おける小中学校の「学びの教室」 おける小中学校の「学びの教室」 おける小中学校の「学びの教室」 おける小中学校の「学びの教室」 おける小中学校の「学びの教室」

家庭における教育に係る費用負 を継続して実施してまいります。 はを継続して実施してまいります。 成を継続して実施してまいります。 成を継続して実施してまいります。 地域住民への「学校だより」の 地域住民への「学校だより」の までのででででいります。

○教育課程について

育課程の編成・実施に努めるととや本村の地域の特性を生かした教新学習指導要領に基づき、学校

いります。「確かな学力」の育成に努めてま促し、児童生徒自らが学び考えるもに、基礎・基本の確実な定着を

とともに取り組んでまいります。でかな生活習慣の改善にも保護者徒の学力向上に役立てるとともに、調査の結果を分析し、本村児童生間に実施する全国学力・学習状況

○国際理解教育について

が大切であります。
しく生きる人材の育成を図ること力を身につけ、国際社会をたくま児童生徒一人ひとりが豊かな語学

○特別支援教育について

特別支援員を配置し組織的支援体 るよう、 正な就学を図るため、 より村部局の深いご理解のもと、 の程度や能力、更には適性に応じ た指導がより一層効果的に図られ 心身に障害のある児童生徒 教職員 の共通 個 理 マの 解 はもと 障害 0 滴

ます。制の充実に引き続き努めてま

13

ŋ

○生徒指導について

めります。
「一々の人格の発達を目指すことに生徒指導の意義は、児童生徒

題行動の未然防止、早期発見に努 内での指導体制の充実を図り、 対 **範意識の醸成に努めてまいります。** 豊かな人間性を育むとともに、規 協同し、他人を思いやる心や、 重し、日頃の教育活動での触 命・人格を尊重する心の育成など いを通して自らを律しつつ他人と しては保護者と連携を密にし校 また「いじめ」や「不登校」に 児童生徒 一人ひとりの人格 れあ を尊 問 生

○健康・安全指導について

力を得ながら一体となって児童生徒

め迅速な対応をし、関係機関の協

の健全な育成に努めてまいります。

対ます。
社会環境や生活様式の変化は、
と話習慣病の兆候や心
をはじめ、生活習慣病の兆候や心
をはじめ、生活習慣病の兆候や心

読書・スポーツ活動の励行、フッごはん」の励行、学校における朝活習慣であります「早寝早起き朝るため、引き続き家庭における生児童生徒が心身の保持増進を図

いります。 童を新たに対象として実施してま 化物洗口につきましても新入学児

更に児童生徒の安心安全のために耐用年数が経過しております自動体外除細動器(AED)の取替を舎部分は築三十年以上経過しており、校舎内水回り・窓枠・体育館屋根の雨漏れ等が見られますので、大規模修繕を実施すべく調査で、大規模修繕を実施すべく調査で、大規模修繕を実施すべく調査で、大規模修繕を実施すべく調査で、大規模修繕を実施すべく調査で、大規模修繕を実施すべく調査で、大規模修繕を実施すべく調査に対しております。

また、児童生徒が犠牲となる痛ましい事件・事故が数多く発生していることから、関係機関や地域の皆様の協力を得て未然防止に努めるとともに、防犯教室や避難訓練を開催してまいります。更には自然災害や原子力災害に対する訓練を村部局と歩調を合わせ引き続き実施してまいります。

○教職員の資質・能力の向上につ

教職員一人ひとりが児童生徒のの創意工夫や改善等の自己研修、であります。そのために指導方法であります。そのために指導方法であります。そのために指導方法であります。そのために指導を強くであります。そのために指導を強く

修 \mathcal{O} いります。 の充実に努めるよう奨励してま の指導主事を活用した校内研 修事業への積極的な参加、 後志教育研 修センター 教

成果を評価する「学校職員評価制 還 ともに、その成果が子どもたちに なる向上を目指してまいりますと 資質能力の向上及び学校経営の更 度」についても引き続き取り組み、 元されるよう努めてまいります。 また、 個 々 0) 学校 職員 0)努力

施設整備事業

〇山村広場整備事業 〇小学校グラウンド整備事業 ○小中学校庁用備品及び教材備 品購入事業

○教職員住宅建設工事 〇自動体外除細動器購入事 ○大規模修繕調査設計委託事業 業

社会教育につい て

す役割はきわめて大きいものがあ 人生を送るための生涯学習の果た りを持って健康で心豊かに楽しい 民皆等しく、 生きがい とゆ غ

生活水準の向 余暇時間の 増

> 高 る社会の進展等、 涯学習の推進に努めてまいります。 まえ、村民の思いや願いにたった生 に合った方法で学び続けることが でも・だれでも・なんでも」自分 を送るためには「いつでも・どこ れぞれ価値観も趣味も生活スタイ 化する現代社会においては、 加 大切であります。 これらの状況をふ も多様化している中、 度情報化によりグ 急急 激に進 む少子高 目 П П まぐるしく変 いい人生 バル化す 化 社会や

芸術に親しむ機会、更には学習環 てまいります。 携を密にし、一体となって構築し 地域にとけ込める環境づくりを学 等に積極的に参加し、出来るだけ を図ってまいります。特に、 境の整備充実や学習機会の活性化 に捉え、学習やスポーツ・文化や 歴史・文化の特色を生かし、多様 校・家庭・地域・教育委員会が連 や自然体験、 生徒が自主的・自発的に生活体験 化・高度化する住民ニーズを的確 また、本村の豊かな自然や古い 地域のお祭りや行事 児童

します。

○青少年教育について

教育委員会が一体となって支援し 創造性に満ちあふれた青少年を育 変厳しい中、心豊かにたくましく 《するために、学校・家庭・地域 青少年を取り巻く社会環境 が大

いりま

学合宿」を泊村公民館で実施いた も子どもたちが共同生活を通して 続き実施して行くとともに、今年 動の活性化に努めてまいります。 社会奉仕活動を促進し、青少年活 ともに、社会体験やスポー ネットトラブルの防止に努めると 切さを学び、情報化社会における ため、生きる力を身に付け命の つけさせる事をねらいとした「通 自立心や望ましい生活習慣を身に ルタ大会、 カルチャー教室」では、下の句カ 化芸術体験など様々な体験活動や 「ふるさと体験学習」「少年少女 青少年の健全な心を育 しめ縄づくり等も引き -ツ・文

援活動についても引き続き支援し 希望を育てるため、「子ども親善大 地の同世代との親善交流を図りな 辺 して認証を受けているユネスコ支 使」事業を引き続き実施いたします。 おして次代の担い手として、夢と ん狩り」など、各種体験活動をと がら「陶器への絵付け」や「みか てまいります での歴史・文化などにふれ、 また、小中学校両校が協力校と 姉妹町である愛媛県伊 方町 や周 現

成人教育について

生きがいを求め、心豊かに健 康

> 設定と自主的活動の助長を図って 活動の拠点として、すでに開設さ に学び、社会参加する意欲と魅 まいります。 支持を得られる楽しい学習の場の 充実を図り、より多くの皆様方に ル活動についても、 教室等、各種教室・講座 れているエコクラフト教室や書道 が求められており、 ある学習機会の提供や環境づくり 更なる内容の 泊村公民館を 主的 ー・サー 自 発 力 的

○高齢者教育について

ります。 めには健康であることが大切であ 社会を楽しく生き生きと過ごすた 高齢者の教育については、 長

してまいります。 るよう、各種活動への参加を奨励 高齢者が充実した生活を享受でき また、多様化する学習要求に応え の一層の充実を図ってまいります。 施している「寿大学」などの内容 を提供するとともに、小学校への 者の学習ニーズに応えた学習機会 を支援するため、社会参加や高: 一日入学など異世代との交流を実 健康で楽しく生きがいある生

○スポーツの普及・振興

心豊かな日々を営むために、 進の向上など一人ひとりが健康 近年、余暇時間の増大や健康増スポーツの普及・振興について スポ で

求められております。 気軽に楽しめるスポーツの振興がーツへの関心も高まり、だれもが

できるよう努めてまいります。できるよう努めてまいります。できるよう努めてまいります。できるよう努めてまいります。できるよう対しても支援してまいります。については、利用者の増に努めるや「とまりカブトラインパーク」が「とまりカブトラインパーク」が「とまりカブトラインパーク」が、といいては、利用者の増に努めるから、各種スポーツのを加・技術を深めながら、各種スポーツのを加・技術を関連団体と連るよう努めてまいります。

泊カブス野球少年団、泊バレー 治カブス野球少年団、泊バレー であり、教育委員会としても引 るであり、教育委員会としても引 るであり、教育委員会としても引 るであり、教育委員会としても引

ことを目指してまいります。たちの健全育成・体力向上を図るスポーツを見つける事で、子ども

施設整備事業

●子イスセンター清掃業務委託

検業務委託事業○アイスセンター冷凍機保守点

○カブトラインパーク維持管理

キュー棟補修工事)カブトラインパークバーベ業務委託事業

○文化教育について

長い歴史の中で育まれ、守り伝えられてきた文化や歴史的遺産は、ふるさとの歴史や文化を正しく理解するために、欠くことのできな解するために、欠くことのできな解するために、欠くことのできない貴重な歴史的財産であり、それらを保持伝承し活用を図っていくことは、これからの地域文化の向上・発展の基礎をなすものと考えます。

目指してまいります。

R活動に力を入れ、入館者の増をでおりますが、近年入館者が減少でおりますが、近年入館者が減少でおりますが、近年入館者が減少におりますが、近年入館者が減少におりますが、近年入館者の歴史的建造物に対象のでは、オープンとして、又、大変貴重な財産として、又、大変貴重な財産として、又、大変貴重な財産として、以来、鰊御殿とまり」は、オープン

世に伝えてまいります。設置した中で適切に保管管理し後保管については、新たに保管庫を「村内より出土した埋蔵文化財の

なっております。 文化センターで開催される運びと 学生を対象に、九月八日岩内地方 演が、岩宇地区・南後志地区の小 もたちを無料で招待しております とをねらいとし、日本全国の子ど を思いやる心・信じあう喜びなど、 どもたちの心に生命の大切さ、人 芸術センターが平成二十年より子 とともに劇団四季と財団法人舞台 人が生きていく上で最も大切なも 「劇団四季こころの劇場」岩内公 を、舞台を通して語りかけるこ 小劇場や教育講演会を開催する また、今年も引き続き北 海道

公共施設等へのプランターの配布ワーロード」の花苗の植え付けやがら「花いっぱい運動」や「フラ様のご支援・ご協力をいただきなの願いでありますので、地域の皆縁や花の豊かな街づくりは村民

実施してまいります。など美しい景観づくりを引き続き

四、学校給食共同調理所事業

加しております。加き、食に起因する健康問題が増た栄養摂取による生活習慣病の増食生活の多様化が進む中、偏っ

む す び

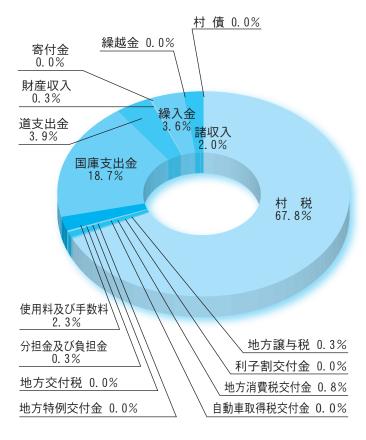
政執行方針について申し述べさせて頂きましたが、泊村教育委員会付託に応えられますよう、本村教育・スポーツ・文化の振興に最善育・スポーツ・文化の振興に最善の努力をいたす所存でございますので、皆さんの深いご理解とご協ので、皆さんの深いで理解とご協力を心からお願い申し上げます。

門でスタートづくり」の実現に!!

第1回泊村議会定例会で可決されました、 平成27年度当初予算を紹介します。

平成27年度の一般会計と特別会計を併せた予算総額は44億8,092万9千円で前年度当初予算と比べ0.77%増となりました。

39億3,800万円



歳入

(単位:千円)

			\ +	
項目	予算額	構成比	増 減	前年度対比
村税	2,671,400	67.8	246,663	10.2
地方譲与税	11,300	0.3	△ 300	△ 2.6
利子割交付金	1,000	0.0	320	47.1
地方消費税交付金	31,200	0.8	4,200	15.6
自動車取得税交付金	1,400	0.0	△ 1,600	△ 53.3
地方特例交付金	260	0.0	△ 110	△ 29.7
地方交付税	1	0.0	0	0.0
分担金及び負担金	11,794	0.3	534	4.7
使用料及び手数料	90,477	2.3	8,082	9.8
国庫支出金	736,054	18.7	△ 64,101	△ 8.0
道支出金	153,751	3.9	△ 17,913	△ 10.4
財産収入	11,163	0.3	△ 3,249	△ 22.5
寄 付 金	2	0.0	0	0.0
繰 入 金	141,098	3.6	△ 114,585	△ 44.8
繰 越 金	1	0.0	0	0.0
諸 収 入	77,099	2.0	△ 3,941	△ 4.9
村 債	0	0.0	0	0.0
歳入合計	3,938,000	100.0	54,000	1.4

5億4,292万円

(単位:千円)

会言	计 別	本年度予算額	前年度予算額	増	減	前年	F度対比
公共下水道等	事業特別会計	323,508	259,481		64,027		24.7
後期高齢者	医療特別会計	27,792	28,185	\triangle	393	\triangle	1.4
合	計	542,929	509,909		33,020		6.5

平成27年度

季第44度8,092万

「希望に満ちた活力あるふるさと

歳出

(単位:千円)

(手位・1円)							
J	頁	目	予算額	構成比	ŧ	曽 減	前年度対比
議	会	費	67,060	1.7	\triangle	1,173	△ 1.7
総	務	費	1,198,106	30.4		132,479	12.4
民	生	費	650,298	16.5	\triangle	205,194	△ 24.0
衛	生	費	317,615	8.1		73,212	30.0
労	働	費	129	0.0		10	8.4
農材	林水産	業費	165,864	4.2		3,015	1.9
商	工	費	150,458	3.8	\triangle	94,459	△ 38.6
土	木	費	685,228	17.4		125,435	22.4
消	防	費	173,850	4.4	\triangle	42,343	△ 19.6
教	育	費	429,604	10.9		74,702	21.0
公	債	費	59,628	1.5	\triangle	10,969	△ 15.5
諸	支 出	金	34,804	0.9	\triangle	600	△ 1.7
予	備	費	5,356	0.2	\triangle	115	△ 2.1
J.	裁出合	計	3,938,000	100.0		54,000	1.4

諸支出金 0.9% 予備費 0.2% 公債費 1.5% 議会費 1.7% 消防費 4.4% 教育費 10.9% 並木費 17.4% 総務費 30.4% 基本費 3.8% 衛生費 16.5% 8.1% 日本費 16.5%

/ 労働費 0.0% 農林水産業費 4.2%

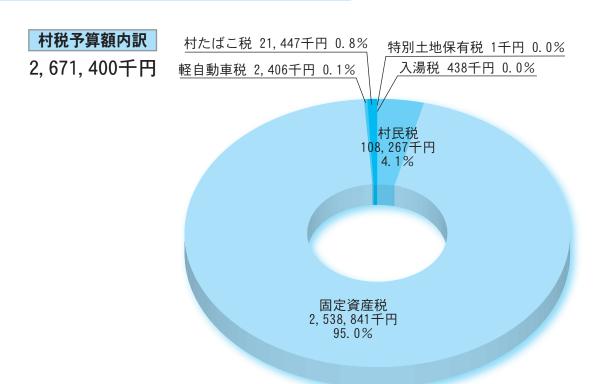
般会計予算

特別会計予算

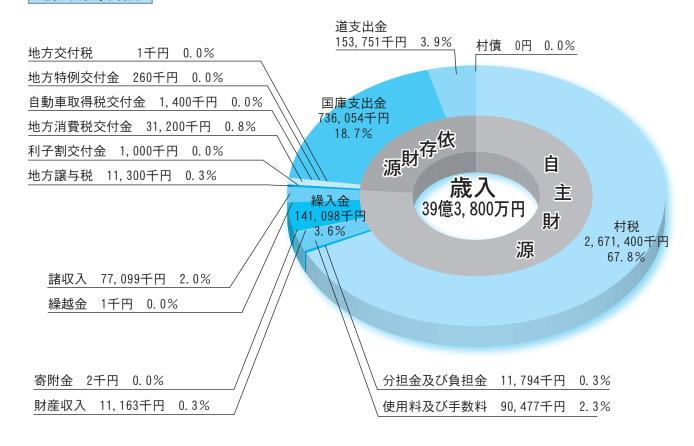
(単位:千円)

会 計 別	本年度予算額	前年度予算額	増	減	前年	F度対比
国民健康保険特別会計	89,863	104,528	\triangle	14,665	\triangle	14.0
簡易水道事業特別会計	53,455	68,775	\triangle	15,320	\triangle	22.3
集落排水事業特別会計	48,311	48,940	\triangle	629	\triangle	1.3

予 算 概 要



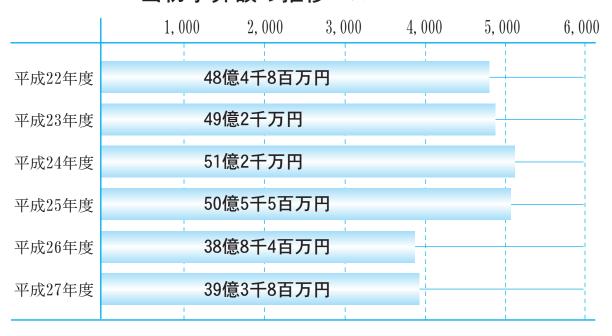
歳入財源内訳



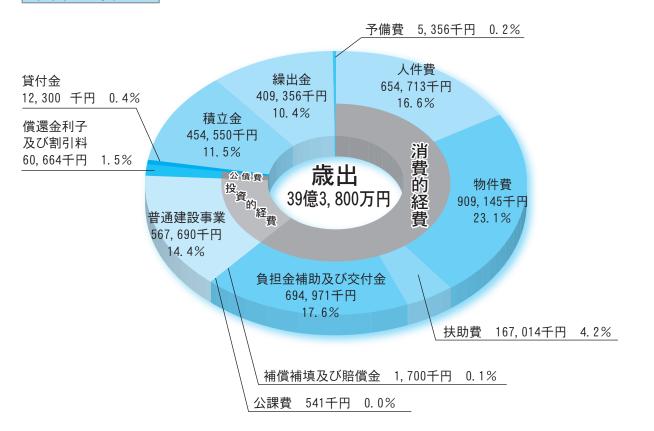
一般会計

一般会計

当初予算額の推移 単位(百万円)



経費別歳出内訳



那 題 都 郎 贯

大切にしていますが、おかにの一貫加





- ●不在者投票及び期日前投票場所・時間
 - ・泊村役場(泊村選挙管理委員会まで)
 - ·午前8時30分~午後8時
- ●不在者投票及び期日前投票期間

北海道知事 3月27日~4月11日

北海道議会議員 4月4日~4月11日

泊村議会議員 4月22日~4月25日

※自宅で郵便による投票など詳しいことは、

泊村選挙管理委員会 ☎75-2021

にお問い合わせ下さい。

命地方選等

4月12日(日)

北海道知事選挙投票日北海道議会議員選挙投票日

4月26日(日)

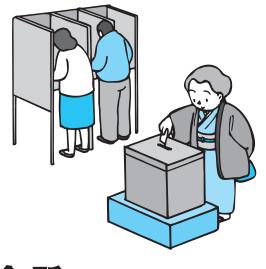
泊村議会議員選挙投票日

投票時間

午前7時~午後8時

投票場所

第1投票所 泊地区集会所第2投票所 盃地区集会所第3投票所 茅沼地区集会所第4投票所 渋井地区集会所第5投票所 堀株地区集会所





田本油ミニニテラ気は下ビックス

2/28~3/1 第16回泊村長杯選抜少年アイスホッケー大会

泊村と(一財)札幌アイスホッケー連盟の主催による、第16回泊村長杯選抜少年アイスホッケー大会が2月28日(土)・3月1日(日)の2日間、泊村アイスセンター「とまリンク」で7チームが参加して開催されました。

泊ブルーマリーンシャークスの子どもたちは、強豪チームとの対戦もありますが、そういう試合を何度も 経験し、上達していく姿には心から感動します。

会場には家族や友人などが応援に駆けつけ、子どもたちの熱い戦いに声援を送っていました。 優勝:星置ゲッターズジュニア 第5位:北海道バーバリアンズ

準優勝:泊ブルーマリーンシャークス 第6位:札幌ノースウルフ 第3位:月寒ストロンガー 第7位:真駒内イーグルス

第4位: 苫小牧ジェッツ・室蘭グリズリーズ合同





3/3 とまり保育所ひなまつり

3月3日の桃の節句に併せ、とまり保育所でひな祭りが行われ、女の子の成長を祝いました。 遊戯室には大きなひな壇が飾られ、園児たちは大喜び。女の子は髪に花飾りをつけ、少し照れながらもニ コニコ顔で満足そうでした。





3/5 第38回村長杯兼教育長杯争奪泊村将棋大会が開催されました

盃将棋会主催による将棋大会が盃地区集会所で開催されました。大会には村内将棋愛好者10人が参加し 腕前を競いました。大会結果は以下のとおりです。

優勝 谷内 仁 さん 2位 背戸 昭夫 さん 3位 丹羽 隆 さん

$\binom{3}{13}$

平成27年日本水難救済会泊救難所泊本所動作訓練

日本水難救済会泊救難所泊本所の動作訓練が、関係者が見守る中、泊漁港で行われました。 救命索発射訓練や放水訓練ではきびきびとした点検動作を行い、日ごろの訓練の成果を発揮して、万が一 の事態に備え迅速な動作で臨んでいました。





(³/₁₅)

第40回泊中学校卒業式

第40回卒業証書授与式が行われました。式では、一人ひとり担任の竹内先生から 名前を読み上げられ、庵校長先生から卒業証書が手渡されました。

校長先生は、式辞の中で「どんな場面でも、あきらめない気持ちが大事」と、はなむけの言葉を述べられました。来賓祝辞、在校生送辞のあと、卒業生一人ひとり、3年間の思い出や感謝の気持ちを語り、涙する姿も見られました。

最後に「終わらない旅へ」を合唱。卒業生18名(男子7名、女子11名)がそれぞれの路に向かってはばたいていきました。





卒業生名簿

伊勢 敦樹 さん 井上 峻海 さん 瑠希 さん 沓澤 小酒 瑠花 さん 髙橋 麻友 さん 武田 紗英 さん **對馬** 美優 さん 光輝 さん 寺井 雪乃 さん 寺井 長尾 将史 さん 成田 涼花 さん 服丹 遥さん 能代 泰地 さん 保坂しおり さん 山口 紗羅 さん ШП 達也 さん 山村 奏さん 渡辺 友美 さん

(³/₁₇

泊村スポーツ・文化表彰式

泊村スポーツ・文化表彰式が泊村公民館において行われました。

表彰式では村内の学生や村内の協会等に加入している方々のうち、スポーツや文化の向上と発展を図るためにその育成振興に尽力された方々や、スポーツ活動及び文化活動の各分野において優秀な成績を上げられた25個人と1団体に対し、スポーツ賞、文化賞等の表彰が村長から贈られました。





地球温暖化の現状とその影響

現在、各市町村や企業各社が、さまざまな地球温暖化対策の努力をしています。そもそも、この地球温暖化とは何なのかについて説明します。

地球を包む空気中の二酸化炭素やメタン、水蒸気などには、太陽の熱エネルギーを吸収する作用があり「温室効果ガス」と呼ばれています。

18世紀の産業革命以降、人間は石炭や石油を燃料とする機械を発明し使用を広めてきました。このため生活の利便性は飛躍的に向上しましたが、それと同時に温室効果ガスの排出の激増も始まったということが、南極の氷床コアの観測等から判明しています。

世界の気温は1891年以降で見ると、100年あたり0.7℃上昇と、地球の歴史上例を見ない急激なスピードで上昇しています。

日本の場合、これが $1.1 \, \mathbb{C}$ の上昇、北海道の場合は $0.9 \, \mathbb{C}$ の上昇となっています。札幌では地球温暖化に加え都市化の影響も強く、 $2.0 \, \mathbb{C}$ の上昇となっています。

また、桜の開花日が年々早くなる、流氷の接岸期間が短くなる等の観測結果も出ています。

さらに地球温暖化が進むと、洪水や交通障害をもたらす大雨の増加や、農作物の収穫量や品質が落ちたり、

病害虫の増加などの被害が予想されます。

私たちの子孫にそのような 悪影響を与えないよう、節電 などエネルギー消費をなるべ く抑え、二酸化炭素の排出を 抑制していかなければいけま せん。



<問い合わせ先 札幌管区気象台天気相談所 電話:(011)611-0170>

泊発電所の状況

■泊発電所1号機

(定格電気出力57万9千キロワット)

·第17回定期検査中 期間:平成23年4月22日~

■泊発電所2号機

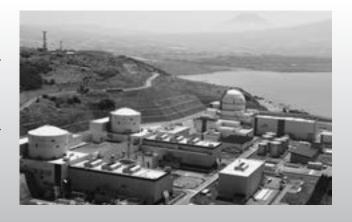
(定格電気出力57万9千キロワット)

·第16回定期検査中 期間:平成23年8月26日~

■泊発電所3号機

(定格電気出力91万2千キロワット)

·第2回定期検査中 期間:平成24年5月5日~



安定ヨウ素剤の事前配布に関する住民説明会を実施しました!

安定ヨウ素剤の事前配布に関する説明会を去る2月21日、22日及び3月1日の3日間で計6回4会場において、全村民(むつみ荘及び3歳未満を除く)を対象に実施いたしました。

説明会では、安定ヨウ素剤の効果、副作用などに関する説明とアレルギーの有無などを確認する個別の問診を行い、安定ヨウ素剤を服用しても問題ないかを確認しました。

今回の説明会に参加し、配布が適当となった方には、4月以降に予定しております、配布会へのご案内を郵送し、その後、各地区集会所等において開催する配布会において、安定ヨウ素剤を配布いたします。

なお、今回の説明会に出席できず、問診を受けられなかった方につきましては、春の転入等が一段落する 5月又は6月に転入者への説明会と併せて実施いたしますので、ご出席をお願いいたします。





いつまでもお元気で!! 長寿祝い金(長寿者褒賞)

泊村長寿者褒賞条例に基づき、村内で長年にわたり、地域社会の発展に貢献された御高齢者に対し、 長寿のお祝い金として支給しております。

3月17日に満90歳を迎えられた滝の澗地区の小林勇さんへ、村から、お祝い状とお祝い金が手渡されました。

これからも健康に気をつけて、お元気で過ごして ください。



長寿祝い金(長寿者褒賞)について

◎90歳に達した方 ……35万円

◎95歳に達した方 ……35万円

◎100歳に達した方……30万円

長寿祝い金(長寿者褒賞)についてのお問合わせ 役場住民福祉課 TEL75-2134 資格要件 村内に引き続き30年以上住所を有し、かつ、現に10年以上居住している方。

建物退去時のトラスル

この時期、進学・就職・異動などにより、転居をされた方もいらっしゃると思います。賃貸住宅の敷金トラブルが多くなるのもこの時期です。

そこで、今回は、借主が建物退去時に負う「原状回復義務」についてお話します。

賃貸借契約書には、ほとんどの場合、借主の原状回復義務についての記載があります。これは、民法上 定められた、借主としての当然の義務です。

しかし、この原状回復義務とは、入居時と全く同じ状態で建物を返す義務のことではありません。

原状回復義務とは、借主の故意・過失など、通常の使用方法を超える使い方によって生じた毀損や損耗を修復する義務のことを差します。

つまり、通常の使用によって生じた損耗(通常損耗)や、自然的な変化・劣化(経年劣化)についてまで、 修復する義務は負いません。

例えば、冷蔵庫やテレビなどを設置すれば、床が多少へこむこともあるでしょう。また、長年生活していれば、壁や畳などが日焼けすることもあるでしょうし、多少の汚れが付くこともあります。

これらについては、借主に修繕の義務はありません。

他方、ペットの飼育に伴う壁の傷、煙草による焦げなどについては、借主が修繕義務を負う可能性があります。

もっとも、その場合であっても、借主は、損耗部分を含む必要最小範囲の修繕費用を負担すれば足ります。 退去時の無用のトラブルを避けるため、入居時に既に存在する傷については、家主や管理会社に伝えて おくのがよいでしょう。

また、退去時にも借主と管理会社(家主)双方が立ちあい、傷の確認をすべきです。

敷金返還でトラブルになり、話し合いでの解決が難しそうなときは、国民生活センターや法律の専門家 に相談しましょう。

倶知安ひまわり基金法律事務所 渡邉弁護士の法律豆知識

弁護士 渡邉 恵介 倶知安ひまわり基金法律事務所 TEL 0136-21-6228

第1回「登記しなくても大丈夫?」

- Q 最近父が亡くなりましたが、父名義の不動産の登記は、そのままにしておいても大丈夫ですか?
- A 相続登記は、いつまでにしなければならないという決まりはありません。 しかし、登記名義をそのまま放置しておくと、次の問題が発生します。
 - ① 相続人のうち誰かが亡くなってしまうと新たな相続が発生するなど権利関係が複雑になってしまう。 そのため相続人間のトラブルが発生しやすくなる。
 - ② 相続人が認知症などになってしまった場合、裁判所に成年後見人を選任してもらわなければならないなど、その手続に余分な時間や費用がかかってしまう。
 - ③ 土地を売ったり、土地を担保にしてお金を借りることができない。
 - ④ 相続登記の際に必要な住民票の除票などの書類が、保存期限の経過などにより取得することが困難になってしまう。

など、様々な問題が発生しますので、相続登記は早めに行っておくことをお勧めします。 次回は、第2回「誰が相続人になるの?」をテーマにご案内します。

札幌司法書士会

TEL 011-272-9035 またはホームページ「札幌司法書士会」で検索

受講生募集のお知らせ

◆パソコン教室

講座名 パソコン入門講座

日 程 5月12、15、19、22、26、29日

時 間 18:30~20:30

内 容 初心者を対象に基礎知識や基本用語、またゲームや塗り絵を楽しみながら文字入力やマウス操作の基本操作を学習します。

受講料 9,000円(税込み)

定 員 10名 (先着順とさせていただきます)※3名 以下の場合は中止となる場合がございます。

備 考 申込締切は4月28日(火)まで



お問い合わせ

・岩内地域人材開発センター 岩内町字東山8番地の16 TEL 62-2183

平成27年度 保険料率改定のお知6世

協会けんぽ北海道支部からのお知らせです。

衆議院の解散に伴い、平成27年度政府予算編成が遅れたことから、平成27年度の健康保険料率ならびに介護保険料率の決定が遅れました。

このため、保険料率の変更が例年より1カ月遅れの4月分(6月1日納期分)からとなります。

平成27年度の健康保険料率は10.14% (+0.02%)、介護保険料率は1.58% (-0.14%) と、健康保険料率は引き上げざるを得ない結果となりました。

厳しい経済状況の中でございますが何卒、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。



くらしの告知板

役場 ☎75~2021

北海道警察官採用試験のお知らせ

岩内警察署から北海道警察官採用試 験のお知らせです。

平成27年度第1回の採用試験が5 月10日に実施されます。

受験申込み受付期間は、4月1日から4月15日です。詳細は、岩内警察署までご連絡ください。



パートタイム労働法の欧正ポイント

パートタイム労働者の公正な待遇の確保

- ① 正社員と差別的取扱いが禁止されるパートタイム労働者の対象範囲の拡大(法第9条)
- ② 「短時間労働者の待遇の原則」の新設(法第8条)
- ③ 職務の内容に密接に関連して支払われる通勤手当は 均衡確保の努力義務の対象(施行規則第3条)

パートタイム労働者の納得性を高めるための措置

- ① パートタイム労働者を雇い入れた時における雇用管理の改善措置内容の説明の義務化(法第14条第1項)
- ② パートタイム労働者からの相談の窓口の設置と雇い入れ時の「相談窓口」の文書等での明示義務(法第16条、施行規則第2条)
- ③ 説明を求めたことによる不利益取扱いの禁止(指針 第3の3の(2))
- ④ 親族の葬儀などのために勤務しなかったことを理由 とする解雇は適当ではないこと(指針第3の3(3))

パートタイム労働法の実効性を高めるための規定 の新設

- ① 厚生労働大臣の勧告に従わない事業主の公表制度の新設(法第18条第2項)
- ② 報告の拒否・虚偽 の報告をした事業主 に対する過料の新設 (法第30条)



確定申告が間違っていたとき

確定申告書を提出した後で計算誤りなど申告した内容に間違いがあることに気付いた場合は、次の方法で訂正する ことができます。また、確定申告をしなければならないのに、確定申告することを忘れていた場合は、できるだけ早 く申告するようにしてください。

税額を多く申告していたとき

確定申告書を提出した後で、税額を多く申告していたことに気付いたときは、「更正の請求」をして正しい税額への 訂正を求めることができます。請求内容が正当と認められたときは、正しい税額に減額されます。

【手続】 更正の請求書に必要事項を記入して、納税地を所轄する税務署長に提出してください。

更正の請求書は、国税庁ホームページからダウンロードできます(税務署にも用意してあります。)。

【期間】 更正の請求書は、次の期間内に提出してください。

○ 平成23年分から平成26年分・・・法定申告期限から5年以内

税額を少なく申告していたとき

確定申告書を提出した後で、税額を少なく申告していたことに気付いたときは、「修正申告」をして正しい税額に修 正してください。

なお、修正申告によって新たに納める税額は、修正申告書を提出する日(納期限)までに、延滞税と併せて納めて ください。

【手続】 修正申告書に必要事項を記入して、納税地を所轄する税務署長に提出してください。 修正申告書は、国税庁ホームページからダウンロードできます(税務署にも用意してあります。)。

【期間】 修正申告は、税務署長から更正を受けるまではいつでもできますが、修正申告によって納める税額には、法 定納期限(平成26年分の所得税及び復興特別所得税は平成27年3月16日(月)、消費税及び地方消費税は 平成27年3月31日(火))の翌日から納付する日までの期間について延滞税がかかりますので、できるだ け早く申告・納付するようにしてください。

また、修正申告をする場合や、税務署長が更正を行う場合には、新たに加算税が賦課される場合があります。

確定申告を忘れていたとき

確定申告をしなければならないのに、確定申告をすることを忘れていたときは、できるだけ早く申告するようにし てください。申告の必要があるにもかかわらず、確定申告をしなかった場合には、税務署長が所得金額や税額を決定 します。

なお、税務署長が決定を行う場合や提出期限に遅れて申告した場合などには、 新たに加算税が賦課される場合があるほか、法定納期限の翌日から納付日までの 延滞税を併せて納付しなければならない場合がありますので、ご注意ください。

※ 更正の請求、修正申告などの手続などについて、お分かりにならない点があ りましたら国税庁ホームページをご覧いただくか、最寄りの税務署にお尋ねく

ださい。 -税に関する情報は国税庁ホームページへアクセス www.nta.go.jp-●事前にヒグマの出没情報を確認する ●一人では野山に入らない あなたが 日(水)~5月10日(金) ●野山では音を出しながら歩く 被害に ●薄暗いときには行動しない 遭わない ●フンや足跡を見たら引き返す ために -人では入林しない。 ●食べ物やゴミは必ず持ち帰る |薄暗いときには入林しない。

お問い合わせ

- ・北海道環境生活部環境局生物多様性保全課
- · 泊村役場 產業課 TEL 75-2101

人身被害を未然に防ぐため

ヒグマとの遭遇に注意しましょう

年金事務相談所開設日程

■平成27年4月23日(木)

- ・岩内町 岩内地方文化センター
- · 開設時間 10:30~16:00
- ・事前予約制



予約受付

・小樽年金事務所お客様相談室 ☎0134-65-5002

不燃(組入合む) で なの受入 停止目

■受入停止日 4月27日(月)

お問い合わせ

岩内地方衛生組合じん芥処理場 TEL 62-6251

4月の相談日程

札幌弁護士会しりべし弁護士相談センター

4月

1日(水) 8日(水) 15日(水) 22日(水)

- ・事前予約制
- 予約受付 平日午前10時~午後4時
- ・岩内町高台84-3 ☎0135-62-8373



中国深矿
診療時間 9時~ 17時まで

4月5日(日)	前田医院	☎62 −1293
12日(日)	発足診療所	☎74−3009
19日(日)	石山内科クリニック	☎62-3223
26日(日)	岩内協会病院	☎62-1021
29日(水) 昭和	万代クリニック	☎61-2133
5月3日(日) 憲法	岩内大浜医院	☎61-2081
4日(月) みどり の日) 千葉外科医院	☎62-0981
5日(火) ごど	。小林整形外科医院	☎62-3451
6日(水) 振替	前田診療所	☎73-2211

4月5日(日)	かねた薬局名店街店	☎62-0040
19日(日)	菜の花調剤薬局	☎62-2287
26日(日)	アイン薬局岩内店	☎62-5150
29日(水) 昭和 の日	『かねた薬局名店街店	☎62-0040
5月3日(日) 憲法	た アイランド薬局いわない店	☎61-4040
4日(月) みど	『アライ大学堂	☎62-0456
5日(火) ごど	。あけぼの調剤薬局	☎ 63−1500
6日(水) 振	昔 日の出薬局	☎62-2250



0

0

0

27年2月20日~27年3月19日

こんにちはよろしく

第 出生 **沼)**國見 2月12日出生 咲莉ちゃん 父 寿仁さん

ごめいふくをお祈りします

死亡

盃 佐藤 北田ミツエさん 87 邦晃さん 2月24日死亡 71 才

別

立花

川村 秀吉さん 3月5日死亡 72 才

別

小樽市

神恵内村

青森県

札

幎 市

外国人 含 む

1,774人

935戸

830人

944人

人

628人

321人

353人

87人

232人

149人

1,770人

住民基本台帳]

П

 ± 0

 ± 0

-1

-2

 ± 0

+2

外国人

3戸

前月比

±0戸

±0人

世帯

+1

 ± 0

 ± 0

-2

 ± 0

+1

 ± 0

世

307戸

172戸

183戸

87戸

114戸

69戸

932戸

[27. 2.28 現在

932戸

1,770人

828人

942人

地区別の

地 X

茅沼地区

老人ホーム

渋井地区

屈株地区

地区

転出

3月6日死亡

早春に 若者に 海苔摘みて 夫婦鳥り 追われて小枝 雪煙り とま 徘 大人はいつも 露路をにぎわす ふきのとう り水文芸 句 71

柳

昼食は桜饅頭一個

とし終ひ彼岸の供物

いただく

小林

諒子

つくづくと思ひし事の三つ四つ老いては子にぞ従ふぞよし

短 歌 418

近江谷乃婦 岩内の海水入り届きたるなまこに里の潮匂ひたつ

吉田智恵子 まどろみにピーポピーポで目を覚しカーテン開きて見送る赤灯 凍てつく夜十六夜月に照らされて鏡のごとき路は光れり

渡り鳥

悴む指を もみほぐし 知らん顔 武井 泊 泊 海 海 和子 山 山 無名女

武井

和子 サト女 雪解けて現わる土に置きざりは去年のものやほおずきの実よ 舞い降りて積れず消える淡雪の出会いと別離出発の時

与詩三 この村に生れ育ち九十余年知らざる人の多くなりきー

瞳の奥にサクラ咲く愛の証しよキラキラと

春日和卒業終えてまどろみぬ蚤の光くちずさみつつ

春の日に旅立ちの時やってきて希望を胸に明日へはばたく 校長に呼ばれ立つ君りりしくて離れて母わ仰ぎみつめる

通年 皇施中

再生紙を使用しています

全国統一防火標語